



交通安全を願う標識柱を

このほど親和町では、同町内の交差点四カ所に交通安全標識柱を立て、事故防止を呼びかけました。年々、交通量も多くなり、同町内の交差点で交通事故が多発していることから、交通安全を願って立てられたものです。このほか同町内では、独自に「老人と子供に気をつけて」の標識を立てるなどして、町内ぐるみで事故防止につとめています。

白井小で交通安全教室を開催

自転車の正しい乗り方や歩行のし方を身につけてもらおうと、四月十二日、白井小学校で交通安全教室が開かれました。

子供たちは白根警察署交通課長、自転車安全教育指導員から交通安全の話や安全な乗り方を聞いた後、実際に交差点の進み方や一時停止の仕方などを学習しました。



レクリエーションの楽しさを知ってもらい、

うるおいのあるまちづくりに役立ててもらおうと、四月十一日、十七日の二日間、サークルゆにれつく主催の「春を踊ろう」が開かれました。参加した二十六人は、十一日は青年教育センターで、インドアアスレチックやグランドスキャンドルサーブスを、また、十七日は市街地に出てウォークラリーを楽しみました。

サケの稚魚を放流

「大きくなって、帰ってこいよ」と、信濃川漁協白根支部ではこのほど、中の口川にサケの稚魚約四十万匹を放流しました。



新飯田地区民バレーボール大会

四月十七日、新飯田小・中学校体育館で地区民バレーボール大会が開催され、九チームが熱戦をくり広げました。中学生、高校生、部落、同好会、青年学級と参加チームはバラエティーに。大会結果は優勝―新飯田中三年B、二位―新町ドンパン会、三位―下中村、ヤングセブンが入賞を果たしました。



市婦人バドミントン大会

四月十二日、白根小学校で市婦人バドミントン大会が開催され、十七チームが日ごろの練習の成果を競い合いました。成績は次のとおりです。優勝―石倉洋子・中村広子組、二位―野川真優美・三星君代組、三位―広川浅子・五十嵐みよ子組、新井田絹子・川瀬典子組



川柳



無尽蔵の空気にある日謝辞贈る  
運一ツ背負って玉の輿に乗り  
六感が冴えて決め手の矢を放つ  
開運に神呼び起す鈴を振る  
嫁運びやさしい仕草に、目惚れ  
大胆な衣裳が隠している素顔  
足音がママだと判る子の笑顔

西條 ムラ  
岡村 清  
吉川 末吉  
中村 尚治  
竹石 甚五  
本間 吾郎  
山岡 フミ

俳句

助け呼ぶ影に梯子が伸びてゆく  
かきつ子が母の足聞き分ける  
胆つ玉ころがし男坂のぼる  
四年後の再会約す鮭の稚魚  
銘酒確む水が汲めども尽きず湧き  
街宣車花にそむいた顔が乗り

吉川 彰  
米野 光雄  
今井 七郎  
後藤まさの  
高橋祐四雄  
林 栄助  
大旗 豊治

短歌

野に山にくまなく注ぐ陽は暖く  
疵に淡き緑萌出る

中村 京



空き缶、空きびん公害を考える

専用の「3箱」を設置し回収ルートに

武田真治さん（歳主・56歳）

全国の行楽地や道路などで「空き缶、空きびん公害」が、依然として猛威をふるっています。目の前に、空き缶などが散乱している現状を見るにつけ、その対策として、なんとしても空き缶などを回収し、再資源化を図る計画を立て、実行しなければならぬと思います。そうしないと、空き缶の散乱がますます激しくなり、ついには人間にまで危険や害をおよぼすことにもなりかねません。まず計画の第一として、空き缶

火災予防を考える

寝る前に安全を確かめる習慣づけを

野内熊太郎さん（砂押・60歳）

春は火災の発生しやすいシーズンです。ポカポカ陽気になると、人の気持ちも何となく浮かれ気分になります。夕食の支度中に訪問客があったり、電話がかかってきたりして、火をつけたまま、ちよっと台所を離れたスキに火災になった例。また、子供だけ家に残し、すぐ帰るつもりで買い物に出かけ、火災になった

例などを聞いています。なぜ火を止めて対応しないのか、また子供も一緒に買い物に連れて行かないのか。理由はいろいろあるでしょうが、すべて人災です。貴重な財産はもちろんのこと、人命までも失う場合があります。消え行く昔の名残り

人情だけは残しておいて…

笠原サチさん（鷺の木新田・54歳）

あっちの小屋敷で二十本、こっちの旧家で三十本と、ふたかかえもあろう大杉が国に召されていったのは、戦争たけなわの昭和十八年七月の事でした。思えば、あのころからそろそろ昔の面影は薄れていきはじめたのでした。道路改修、家屋の新築などにより、私たちの子供のころの驚巻の姿は、もうどこにも見られなくなりまし。四、五年前、孫の子守りをしていたころ、一週間に一度まわって行く保育園の送り迎えの折、まだ昔の名残りをとどめた一軒の旧家のお屋敷にくると、愛らしい水引草のひっそり咲いているのを見つけ

投稿ください。市民の皆さんの意見交換の場がこの市民談話室です。テーマは自由です。あなたの意見を気軽にお寄せください。採用文には謝意を申し上げます。紙面の都合上、文を短くすることがあります。あて先は、大字白根、三三三、白根市役所企画課広報係です。